

20090717-Cofiroute-01 7月17日・18日にA10号線で持続的発展の推進に関する会合

掲載日	2009年7月17日
国名	フランス
分類番号	環境
出典	Cofiroute
タイトル	Rendez-vous les 17 et 18 juillet sur l'autoroute A10 pour des animations autour du développement durable

7月17日と18日、A10号線(パリ～オルレアン～トゥール間)で、Cofirouteはエタップ(休憩所)の夏季キャンペーンの一環として、「e-グラン(e-graine)」「レジ・デ・カルティエ(La Régie des Quartiers=地域の管理)」といった団体の協力のもと、責任ある行動に関心を持ってもらうべく無償で参加できる企画を提案する。

e-グラン:持続可能な開発をテーマとした全ての家族向けのアトラクション

e-グラン協会は、7月18日(土曜日)の10時から16時までサン＝アルヌーのパーキングエリア(パリからの下り線、24km地点)において、持続可能な開発という重要な課題をより良く理解できるようなゲームを開催する。e-グランは持続可能な開発の教育を行う協会で、全ての世代を対象として、連帯して責任ある自主的行動を生み育てることを活動目標としている。毎日の行為に関する柔軟で教育的な考察を通じて、e-グランは環境のために毎日行動する意欲とその手段を全ての人に伝達する。

レジ・デ・カルティエ:ごみの選別への関心の喚起とプレゼントの配布

ヴィラージュ・ブリュレのサービスエリア(パリからの下り線、219km地点)で、7月17日(金曜日)と18日(土曜日)の10時から18時まで、ジュエ＝レ＝トゥールのレジ・デ・カルティエ協会は、ごみの選別収集への関心をヴァカンス客に持ってもらうよう活動する。この地方団体は、ジュエ＝レ＝トゥールの低所得者向け公営住宅地域出身の就職困難な若者を、職業訓練を通じて仕事を見つける支援を行っている。Cofirouteは定期的に、緑地帯とインフラの保守のために、レジ・デ・カルティエにサービスを依頼している。

ヴァカンスの高速道路でのより高い安全性とCO2の排出低減

この夏の目標は、より安全でより穏やかなドライブのために2時間おきに休憩を取ることをドライバーに勧めることである。ドライバーにCO2の排出量の算出、削減に役立ててもらおう、Cofirouteは、そのインターネットサイト www.cofiroute.fr 上で、旅行の前、最中および後に使用するエコ・コンパレータを夏の期間中提供する。

その他の道路に関する助言

- 安全車間距離と速度制限を守りましょう。
- 交通状況と実際の走行時間を知るためにオトルートFM(ハイウェイFMラジオ)(107.7MHz)を聴きましょう。
- 料金所近くでは減速しましょう、高速道路の職員は皆様の安全のために働いています。